

# 市の「課題」と「将来のまち姿」 を考えてみましょう！！

若年世代



就労世代  
子育て世代



高齢者  
世代



## 土地利用・産業

**A班** **施設誘致**

観光資源を活用したまちづくり

へき地対策で工業団地を造成

へき地対策

**B班**

ICなど人が集まる場所での広報

人が集まる独自の産業

後継者が帰ってこない。就労者を増やす

細野に工業団地を設置

市役所本庁舎を細野へ

道の駅などを中心に人を呼ぶ

農業大学の誘致

**C班** **まちのまとまり**

工業団地の計画があるとよい

農業での収入が得られない

軽井沢に行く前に寄ってもらおう

## 交通

**A班** **運行の再編**

循環バスが松井田にない

タクシーも安中と松井田で差がある

広域幹線道路・新駅は松井田に関係ない

スーパー、病院など生活必需品の充実、そこまでの交通

安中榛名駅の本数増加

公共交通がない

18号が渋滞しているため、バイパスが必要

路面電車があると良い

新幹線とICを活用したまちづくり

**C班** **車社会**

セニアカーの貸出があると便利

## 水・みどり・環境

**B班** **耕作放棄地**

耕作放棄地をソーラーパネルに

耕作放棄地の対応

**C班**

河川が荒れている

耕作放棄が増えている

## 防災

**B班**

防災意識は低いかも

非常食の配布

浅間山の噴火の灰の処理の検討

**C班**

河川の管理

## 生活環境

**A班** **施設整備**

産婦人科が安中市にない

街道沿いに店が出店されない

学校がなくなっている

地域を長く持続できるようにしたい

高崎は移住者に補助金を出している

子どもが住み続けられる環境づくり

人口が減っても住んで良いと思えるまちにした

人口減を止めて人口増にする必要性

**C班** **人口減少**

自然豊かだが、学校がない

移動販売車

買い物に行けない

**B班** **空き家**

空き家活用(在宅ワーカーへの提供のためのネットワーク整備)

空き家活用等で人口増加

市外から人を呼ぶ施策

人口を減らさない施策が大事

道路の維持管理

裏妙義でグランピングやキャンプの為、景観の良い道路整備

**C班** **道路整備**

学校を増やす

## 景観

**C班**

手入れされた自然が必要

太陽光の増加

## その他

**A班**

前回のマスタープランと変わっていない

市長の公約に合わせてマスタープランをつくるのではない

九十九・細野はマスタープラン

■ 将来像で使いたいキーワードを考えてみましょう！！

軽井沢町『自然・文化・いのちがつながる  
持続可能なまち…軽井沢』

高崎市『魅力と存在感のある「交流創造都市」  
高崎から世界』

例  
賑やかな

A班

住みたいま  
ちあんなか

希望のまち  
あんなか

人が集まる

まちおこし

B班

今より楽し  
い日々の生  
活が出来る  
環境

人にやさし  
い

子どもを育  
てやすい

村人の交流  
を良く

防災

安全な街

災害が少な  
い

自然

自然を身近  
に感じる

自然豊かな

豊かな自然  
と歴史・文  
化をはぐく  
むまち

山はみどり  
川は清く  
人あたたか  
く

歴史・文化

妙技のふも  
との文化の  
まち

C班

まとまり  
コンパクト  
生活口

活気あるま  
ち  
活用できる  
まち

土地利用転  
換

訪れていた  
だく

現行計画『豊かな自然と歴史に包まれて  
穏やかな暮らしが営まれ、いきいきした交流が育まれるまち あんなか』

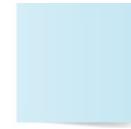
下仁田町『にぎわいと魅力があり、  
安心して生活のできるまち・しもにた』

富岡市『人にやさしく、  
だれもが快適に暮らせるまち』

■市の「課題」と「将来のまち姿」

を考えてみましょう！！

若年世代



就労世代  
子育て世代



高齢者  
世代



土地利用・産業

A班 まちのまとまり

公共充実度 庁舎分散化 している 中身が伴っ ていない	庁舎の分散 は市民が使 いにくい	同志社大学 との連携強 化
工業用地造 成が必要	学校(大学) を誘致	工業団地 企業誘致が 必要

施設誘致

C班	高崎市の ベッドタウ ンとしての 住宅整備	碓東小学校 付近の農地 の住宅化	大きな企業 を誘致すべ き
	都会の人に 向けた田舎 体験	板鼻を安中 の玄関口と して整備	

B班 宅地開発

住宅が必要	谷地形によ る平地の少 なさ
大規模な産 業団地	大学誘致
大きな道の 駅等広域集 客が必要	磯部-安中 間に大規模 な道の駅
道の駅への 農産物出荷	産業振興
物産名産	農産・物産

交通

A班

高崎はぐる りんがはし っている ので便利	車がないと 出かけられ ない	免許返納し ても暮らせ る交通が必 要
若年層は新 駅を望んで いる	新駅のまわ りに賑わい がほしい	タクシー券 1回500円 では足りな い
鉄道とバス の接続を良 くしてほしい	バス・タク シー運行の 改善・再編	30分に1回 位バスが 通ってほし い
デマンド交 通の周知が 足りない	デマンド交 通はイン ターネット で利用だと 不便	運行の再編
デマンド交 通		

B班

車がなくて も生活でき る	デマンド交 通 コミュニ ティバス
18号の渋滞	新駅近くに 新拠点
C班	乗車数が少 ないならデ マンド交通 を増やすべ き
	免許返納で 電動自転車 購入補助
交通の便が 悪い	

水・みどり・環境

A班

みどりが荒 れている	進出企業が 緑を整備し てくれる	除草剤が影 響でダイオ キシン検出	ゼロカーボ ンを都市計 画に結びつ けたい
---------------	------------------------	-------------------------	--------------------------------

B班

耕作放棄地 を園芸公園 にし各地に 設置	耕作放棄地
-------------------------------	-------

C班

耕作放棄地 の管理
--------------

防災

A班

避難所とハ ザードマッ プ	大谷避難所 まで遠い	避難所に AEDを設置 してほしい
---------------------	---------------	-------------------------

C班

大谷の太陽 光で川に流 入する雨も 多くなる	水害の避難 所が近くに ない	板橋に避難 所(建物)が ない
防災情報の 使い方が十 分でない	避難所の情 報共有が不 自由分	防災無線が 聞こえない (子機の検 討)

防災情報

生活環境

A班

空き家対策 を充実して ほしい	空き家とア ート、リノ ベーション 地域活 性化につな げたい	人が集まる 場をつくる	買い物客を 呼ぶコスト コ等の施設	高齢者の憩 いの場
若い移住者 への補助	空き家所有 者次第 壊すと税金 があがる	雇用の場が 必要	就職先が必 要	雇用の場
市外の人を 呼ぶイベン トが必要	子育てへの 支援	C班	道路・橋が 狭い	岩井の東側 が道路政策 から取り残 されている
人口が減っ ている、人 口を増やす 必要がある	人口流入策 を考える必 要	市財政の優 先順位	人口減をく い止める方 法	若い人の意 見を聞く場
動物保護施 設	商店が充実 していない	施設整備	人口減少	市による地 域情報発信 が少ない

景観

B班

宿場の磨き 上げ	景観の活用
-------------	-------

C班

山を活かし て利用する	ソーラー発 電所の景 観・環境保 全	天神山の景 観保全(他 市から人 気)	道路景観の 保全
----------------	-----------------------------	------------------------------	-------------

■ 将来像で使いたいキーワードを考えてみましょう！！

軽井沢町『自然・文化・いのちがつながる  
持続可能なまち…軽井沢』

高崎市『魅力と存在感のある「交流創造都市」  
高崎から世界』

例  
賑やかな

A班

自然

偉人

歴史のまち  
文化のまち  
自然をあふ  
れる安中市

自然に悩ま  
されている

安中市の偉  
人をあげたい

基本理念で  
偉人を盛り  
込む

B班

生活環境

防災

歴史・文化

活気のある  
まち

楽しく暮ら  
せる

安全に暮ら  
せる

豊かな自然  
と歴史

旧中山道

豊かな自然  
と歴史

自然豊かな  
歴史あるま  
ち

宿場町

自然と歴史  
のあるまち

自然

妙義の景観

山

熊と猿

ふるさと  
(納税)

C班

歴史・文化

防災

活気ある

人や文化を  
「つなぐ」

まちぐるみ

笑顔とワクワクするま  
ち

住み続けたい

安全安心

楽しい玄関

立ち寄れる  
まち

誰かもうらやむモデル  
市

現行計画『豊かな自然と歴史に包まれて  
穏やかな暮らしが営まれ、いきいきした交流が育まれるまち あんなか』

下仁田町『にぎわいと魅力があり、  
安心して生活のできるまち・しもにた』

富岡市『人にやさしく、  
だれもが快適に暮らせるまち』

■市の「課題」と「将来のまち姿」

を考えてみましょう！！

若年世代



就労世代  
子育て世代



高齢者  
世代



土地利用・産業

<b>A班</b>	<b>農振法</b>	<b>農産・物産</b>	<b>B班</b>
道の駅周辺だけでなく、松井田も整備すべき	農振法で守られているが農地を手放す足かせになっている	農振法をはずすため都市計画をかけるべきではない	SL客が500人来てても食事やお土産を受け入れられる体制の整備
国立公園も足かせになっている	アプトの道等あるものを有効活用	川の駅周辺との連携	道の駅リピーターを呼ぶ必要がある
テーマパークのような一日遊べる場所がほしい	企業誘致	不便施設が必要	マスタープランは都市部の政策のイメージ
<b>施設誘致</b>			道の駅はいいが、月辺商店を圧迫しないほしい
<b>C班</b>			
大規模な産業用地	企業誘致	松井田インターの活用→産業誘致	大学の誘致
	農振法の規制が厳しい	道の駅の維持	都市部から優先して整備される
			地すべり指定で土地が売れない

交通

<b>A班</b>	<b>車社会</b>	<b>B班</b>	<b>運行の再編</b>
高齢者は車が運転できなくなると歩かないといけない	自分で運転できず家族に病院に連れて行ってもらう	免許返納すると生活ができない	タクシーを横川へ常駐すべき
大雪が降った時交通が分断される	横川の交差点が危険 松井田-横川間の道が一本しかない	タクシー券をもっと配布すべき	横川駅へ行くのが大変
<b>C班</b>			<b>デマンド交通</b>
ガソリン補助	霧積トンネル見通し悪い	新島スクールバスの合間活用	買い物へ行く交通がない
横川ISAにスマートIC	文化村の入り口の信号待ち長い	峠の湯のバスを住民が使えるように	

水・みどり・環境

<b>A班</b>	<b>鳥獣被害</b>	<b>B班</b>
鳥獣被害がひどい 安心して暮らした	鳥獣駆除 猿と猪が多い	鳥獣害虫の被害
ラフティング等の川遊び	除雪はよい	鹿がヤマビルを連れてくる
不法投棄		耕作放棄地が増え、鳥獣被害増加
碓氷バイパスのごみ	土地所有者不在でごみの撤去できない	国道の不法投棄
前橋の鳥獣処理場の活用	駆除後の害獣の市による処理	猿の被害多い
鳥獣対策の補助金少ない	有害鳥獣で耕作できない → 高齢者の生きがいなし	有害鳥獣
		道路が雑草で散歩できない
		雑草・支障木

防災

<b>A班</b>	<b>避難所</b>	<b>避難ルート</b>
横川駅周辺に防犯カメラを設置	安全な避難所が必要	災害避難所、備品環境の見直し
		防災、河川、避難ルート組織を強化してほしい
<b>B班</b>		<b>C班</b>
災害が少なく、意識が低い	避難所が少ない	避難の情報発信が少ない
		災害が少ないことをアピール

生活環境

<b>A班</b>	<b>施設整備</b>	<b>B班</b>
町中の整備 定住・移住者を増やさなければならない	観光地をつくるだけでなく、移住者が必要	小学校がなくなり、過疎化が進む
安心してハイキングしたい 来訪者いない	若い人を呼ぶために職場が必要	若い人が同居できる環境づくり
<b>C班</b>		
空き家増加	空き家撤去の助成金	直売所をつくる
人口減少 子ども少ない	子どもに住み続けてもらう必要	人口減
		S40 900人 → R4 111人
		原材料支給に差がある

景観

<b>A班</b>	<b>B班</b>
農業の担い手不足	商業施設も移動販売も少ない
要所にトイレの配置	働く場所が少ない
公営スーパー	子どもの為の考え方が必要
地方部新築の補助	行き止まりの看板整備
	救急車入れない
	4m道路の不足
	歩道の草を刈って良い景観を
	麻苧の滝の駐車場整備が不十分
	ハイキングコースの藪が景観阻害

■ 将来像で使いたいキーワードを考えてみましょう！！

軽井沢町『自然・文化・いのちがつながる  
持続可能なまち…軽井沢』

高崎市『魅力と存在感のある「交流創造都市」  
高崎から世界』

例  
賑やかな

A班

賑わいと魅力

いきがいの  
持てるまち

歴史・文化

歴史・関  
所・中山道

自然

裏妙義・景  
観・景色

景観がいい  
を盛り込む

緑豊か

B班

交通の拠点

東軽井沢

魅力

若い人が集  
まる

防災

災害が少な  
い

歴史

C班

環境

日本の中心  
安中市  
(地形)

アパート式

鉄道遺産群

碓氷峠

景観

現行計画『豊かな自然と歴史に包まれて  
穏やかな暮らしが営まれ、いきいきした交流が育まれるまち あんなか』

下仁田町『にぎわいと魅力があり、  
安心して生活のできるまち・しもにた』

富岡市『人にやさしく、  
だれもが快適に暮らせるまち』

■市の「課題」と「将来のまち姿」

を考えてみましょう！！ 若年世代



就労世代  
子育て世代



高齢者  
世代



土地利用・産業

<b>A班</b>	<b>施設誘致</b>		<b>まちのまとまり</b>	
区画整理反対地区 市民の声届かない	行政に市民の声届かない	企業がない	新市役所周辺まちづくり	新駅を中心としたまちづくり
区画整理反対住民残っている	市と住民同じテーブルにつく	大きな企業を呼ぶ	スプロールスポンジ化	中心は原市にうつっている
安中は「死んでいる」	商店街がない	拠点必要	碓氷川右岸のまちづくり	市街地空洞化
	お土産も買えない	連れていくところない	安中は寂しい	新駅を起爆材に
<b>B班</b>				
みのりが丘と従来の秋間が文化や意識のギャップがある	みのりヶ丘のブランディングが必要 移住者の受け入れが重要	安中の中心部づくりが必要。 18号、広幹道、信越線、新駅	安中市に中心部はあるのか。 市民はどう思うか。	まちなかシャッター街となっている

<b>C班</b>				
アウトレットがほしい	工場誘致	広くまちづくりをしていくべき	コンパクトなまちづくり	水田地域を減らして良いのではない
大学誘致	商店街への誘致	スーパー単体で誘致するのではなく、一体でまちづくり	キャンプ地使用	観光政策(積極的)

防災

<b>B班</b>		<b>C班</b>	<b>避難所</b>
緊急輸送道路の維持	歩道橋の維持管理	水害対策(川を掘る)	安心・安全な避難所がない
			九十九川と碓氷川の合流地域が着目されているが、さらに上流の監視が必要。

交通

<b>A班</b>		<b>B班</b>	
東京・高崎・軽井沢が近い	通勤しやすい	交通の不便はない。(安中市役所近く)	安中榛名駅から安中のまちにバスを通してほしい
新幹線	西毛広域道整備	新幹線によって病院や買い物に行く。秋間からは安中に行きにくい。	青森では新幹線の回数券がある
<b>C班</b>			
中間駅がほしい	バス・場所によって乗客が少ない	安中駅に駐車場がない	中間駅のまわりを広くする
			孫たちに電車を使わせたい

生活環境

<b>A班</b>	<b>空き家</b>	<b>B班</b>	<b>施設整備</b>
人口減 空家増加	空家の管理が行き届いていない	子どもがいない	高崎にいつてしまう。活性化できる商業施設がほしい。
住宅を取得しやすい	活性化夜もお店があいている	若者の市外流出を抑える	ヤングケアラーの調査が必要
<b>C班</b>	<b>人口減少</b>		
人口増の対策	西毛広幹道は待ち遠しいが開通によりさらに人口減少の心配	坂のまち地形を考慮する	道路が狭い。発展は道路から。
空家の管理と活用	地域コミュニティの活性化	下水道の整備	道路整備
		住宅地を広くつくる	古屋から南に抜ける道が狭い
		下水道の促進	移動販売車とくし丸だけでは商品数が少ない
		人が集まるイベントが少ない	高齢化、子供が少ない。地区運営が難しい。
		公立公園の充実	施設整備
		飲食店が少ない	人が集まる公園

水・みどり・環境

<b>B班</b>	<b>鳥獣被害</b>		
農地が荒れている。猪や熊。里山保全が必要。	鳥獣害	山林が荒れている	広い農地を耕す農業を行う。傾斜地の活用、
農業や農地技術販売先の確保が必要	農業の関係人口を増やす	農業を始めるのにハードルが高い。農機具の共同利用。	果樹をやりたいが、5年くらいは収入があがらない。支援が必要。
<b>C班</b>			
サイクリングロード等の整備	みどりは多いが人の手が入らない緑地が増えている	休耕田が増えている	遊休農地の有効利用 早生桐の栽培など
			米でなく小麦が良い

景観

<b>B班</b>		<b>C班</b>
新島襄旧宅の管理が必要		歴史的なまちなみの保全
		利便性優先開発はしない 景観の保全
		武家長屋

■ 将来像で使いたいキーワードを考えてみましょう！！

軽井沢町『自然・文化・いのちがつながる  
持続可能なまち…軽井沢』

高崎市『魅力と存在感のある「交流創造都市」  
高崎から世界』

例  
賑やかな

A班

安中にはいろいろなものがある  
坂のまち  
便利  
新たにスタート  
シニアにやさしい  
ふるさと  
地域で協力

B班

楽しく明るく住みやすい  
中心部の活性化  
元気のある活力のある  
人にやさしい  
ささえあえる地域みんなが幸せに  
よりよく持続可能  
歴史・文化  
「ストーリー」歴史や文化に基づいた安中らしい  
歴史 文化人が輝くまち  
歴史 ころ豊か  
自然  
自然

C班

自然と共生SDGS（持続可能な）  
自然  
穏やかな暮らし  
魅力  
安中市観光機構「峠の文化都市」はいかがなものか  
新駅  
活かす  
活性化  
豊かな

現行計画『豊かな自然と歴史に包まれて  
穏やかな暮らしが営まれ、いきいきした交流が育まれるまち あんなか』

下仁田町『にぎわいと魅力があり、  
安心して生活のできるまち・しもにた』

富岡市『人にやさしく、  
だれもが快適に暮らせるまち』

■市の「課題」と「将来のまち姿」

を考えてみましょう！！

若年世代



就労世代  
子育て世代



高齢者  
世代



土地利用・産業

A班 施設誘致			B班 農地		
新しい工業団地	企業誘致が必要 高速インター付近	工業団地を郷原地区につくる	農地使われていない	農地のマッチング	
特色のある道の駅 遊べる場所をつくる必要 軽井沢から誘致	特色ある道の駅	一日遊べる道の駅 素通りさせない	農地の活用	農地転用難しい	
親子で一日遊べる	静かなまち	素通りはだめ	太陽光多い	農振法厳しい	
買い物弱者が増えている	高齢者も買い物もしやすい環境をつくる	駅を中心にまちが広がると良い			
西毛広域道と信越線で付近の商業地に期待	新駅の構築真ん中に駅がない 市の中心に駅がある	まちなまとまり			

防災

B班	
避難所までのルート確保	災害が少ない

避難ルート

交通

A班 車社会			B班 デマンド交通		
安中磯部間駅がない	公共交通が整わないと買い物弱者が増える	国道18号の渋滞	デマンド交通	湘南新宿線を信越線に	
東西に抜ける道が必要	鉄道復活すれば関係人口がふえる	横川駅道の駅在来線横川軽井沢復活	新安中駅へのアクセス	バス車輪小型化	
18号4車線にするかバイパスをつくるか示してほしい	横川軽井沢間を観光路線として復活 学生も利用できる	西毛広域道早期完成	バス停まで歩けない	バス空気を運んでいる	
広域幹線道ができないと新駅ができない	富岡254号4車線遅れている	国道4車線を下野尻以降も伸ばしてほしい			

生活環境

A班 空き家		B班 学校		
空家対策	産婦人科がない	廃校による地域衰退	文化的なものが少ない	学校=地域の中心
鉄路に期待できない 松井田郷原の過疎化 東に人が集まる		廃校の活用	学校跡地の活用	跡地活用策 地域に聞く
		あるものを活用	空家売れるように	空家多い
		市民の声を聴く場を		

人口減少

水・みどり・環境

A班 耕作放棄地				
耕作放棄地が増えている	農地耕作放棄地を集約して広く活用・大規模化・企業化	太陽光推進 パネルの廃棄処分が心配	太陽光の取り扱いについて計画に盛り込む必要がある	
都市部のゴミ捨て場になってはならない	産業廃棄物の問題 市として解決していない	不法投棄		
B班 竹害				
自然が豊か	コウノトリ	竹の活用	竹を食用に	竹害
耕作放棄地の管理	耕作放棄地	自然が多すぎる	有害鳥獣	草だらけ
			鳥獣被害	

景観

A班
共和化工(郷原)動きがわからない

■ 将来像で使いたいキーワードを考えてみましょう！！

例  
賑やかな

B班



歴史・文化

軽井沢町『自然・文化・いのちがつながる  
持続可能なまち…軽井沢』

高崎市『魅力と存在感のある「交流創造都市」  
高崎から世界』

現行計画『豊かな自然と歴史に包まれて  
穏やかな暮らしが営まれ、いきいきした交流が育まれるまち あんなか』

下仁田町『にぎわいと魅力があり、  
安心して生活のできるまち・しもにた』

富岡市『人にやさしく、  
だれもが快適に暮らせるまち』

■市の「課題」と「将来のまち姿」

を考えてみましょう！！

若年世代



就労世代  
子育て世代



高齢者  
世代



土地利用・産業

A班

魅力あるまちになってほしい 知名度・観光地	道の駅外部からの人の誘致 日本一の道の駅	道の駅イベントを行う 鬼滅の刃
大型トラックを活用した移動型スーパー	シングルマザーが多い 雇用対策企業誘致	誰の土地かわからない
免許返納したので近所にスーパーがほしい	道の駅、文化村、JR、高速、就農すべてをからめてつこう	

B班

企業誘致	工業団地の整備	農地を工業用地に
魅力ある都市	松井田宿古い 高齢化が進む	

移住に取り組む

魅力ある都市を参考にする	何やっても無理	教育が大事
川と山に囲まれ平地少ない	九十九・西横野の平地を活用	人を集める手段
		リモートワークへの対応

防災

A班

避難所が少ない
避難所

C班

災害が少ない	避難所が近くにない
	避難所

施設誘致

交通・災害面での魅力を活かし大企業誘致	コンパクトシティに
賑わいの対処をもっと西へ 郷原等	寄ってもらえるまちにする
軽井沢からの人の流れ	道の駅中途半端でなく大きく
定住のための施策	わがままな働き方ができるように

交通

A班

公共交通の充実 バス、駅、松井田、磯部間	公共交通の充実 足の確保	公共交通が不足 とくし丸 コープデリの活用
駅も増やす 安中磯部間 磯部松井田間	ライドシェア デマンドバスの充実	

C班

商店街でもバスの本数少ない	人口減少なのに新駅つくる意味ない	デマンドバスの路線を変えるべき
---------------	------------------	-----------------

B班

駅までの足がない	医者や買い物に行く足
信越本線の有効活用	人口が減っているのに新駅は疑問

運行の再編

デマンド交通

水・みどり・環境

A班

自然が放置されている	地域の木を切る 人が足りない	松井田構内の雑草がひどい 景観が損なわれる
------------	----------------	-----------------------

B班

水がおいしい 水道がおいしい	環境良い	道路に枝が出た草がでる
----------------	------	-------------

C班

開発が無秩序	体験型の観光 小根山など
--------	--------------

生活環境

A班

空家後継者がいない 手入れされていない雑草 小動物の住処	空家対策が必要、雑草 大木が危険	空家対策所有者がわからない	市営住宅の世帯数が少ない 空家を改修し集まれる場所に
松井田駅下りホーム 電車の段差が大きい	西横野に住んでみたと思う取組が必要		

B班

空家の解体費用高い	空家対策	商店街の衰退	歯抜けの街並み	使われていない公共施設が多い	松井田地区は商店・学校・病院などある
都会に比べて涼しい	教育環境悪い	行政のICT化により市役所縮小	跡地利用どうする	人口減の少子化	生徒減少により活発でなくなる

景観

B班

妙義山素晴らしい
----------

C班

ソーラーパネルが景観を阻害
---------------

道路整備

道が狭く不安な面
----------

人口減少

■ 将来像で使いたいキーワードを考えてみましょう！！

例  
賑やかな

A班 防災

災害が少ない  
安定な生活

結ぶ・繋ぐ

つながる  
(色々な意味で)

高崎と軽井  
沢を結ぶ安  
中市

結ぶ・つな  
がる(地  
域・世代)

歴史・文化

東山道・中  
山道・ア  
プトの道・自  
転車道の活  
用

歴史と交通  
の要所

横川と軽井  
沢信越線復  
活

駅を中心と  
したまちづ  
くり

B班 防災

地震が少な  
い

災害が少な  
い

安全

歴史・文化

妙義山

松井田宿

産業

いきいきと  
働ける

働しやすい

おいしい水

涼しい

教育のまち

子育て

C班

青年育成

コンパクト  
シティ

継続

歴史・文化

歴史資源

歴史を守る

今ある資源  
を活かす

軽井沢町『自然・文化・いのちがつながる  
持続可能なまち…軽井沢』

高崎市『魅力と存在感のある「交流創造都市」  
高崎から世界』

現行計画『豊かな自然と歴史に包まれて  
穏やかな暮らしが営まれ、いきいきした交流が育まれるまち あんなか』

下仁田町『にぎわいと魅力があり、  
安心して生活のできるまち・しもにた』

富岡市『人にやさしく、  
だれもが快適に暮らせるまち』

■市の「課題」と「将来のまち姿」

を考えてみましょう！！

若年世代



就労世代  
子育て世代



高齢者  
世代



土地利用・産業

A班

澁川、都市計画がしっかり実行されている  
市全体を図書館にする  
廃校の有効活用

道の駅で発信  
碓氷峠、アプトの道を軽井沢までレールバイク  
安中らしさ

文化、スポーツ施設を整備して県内外からの人を呼びたい  
スポーツ施設を整備して観光につなげる

施設誘致

まちのまとまり

まとまって住む  
市街地とその周りとの関係性・立地

旧安中・旧松井田が分断している  
薄っぺらい

中心部が盛り上がるようにする  
富岡には何か魅力がある

西毛広域道による住宅地の拡大

交通

B班

車社会

車社会

バスが少ない

運行の再編

水・みどり・環境

A班

半田山(市外)有効活用  
自然に親しむ施設にする

防災

A班

信越線南側は井戸のある家が多く防災に活用できる  
小清水町市庁舎25億円防災に力を入れている  
庁舎に防災・コインランドリー・ボウリング遊ぶところがある(小清水)

B班

水害・災害が少ない

生活環境

A班

子ども食堂

子ども食堂で野菜を栽培している。子供に手伝ってもらっている

子どもは財産  
国が少子化に力を入れて

子育て支援  
子どものあそぶところ  
学校教育を子ども目線で

安中市を子供食堂に聖地に

子育て支援

給食費の無料化  
学童クラブへの市からの支援  
公設公営  
公設民営

ファミリーサポートの拡充  
民間とのタイアップ

祖父母に子育てを協力してもらっている  
家庭への支援

B班

道路整備

広幹道による生活道路の分断・安全性の不安  
道がせまい

人口減少

学生を減らさない工夫をする  
過疎

子育て支援

人口・子どもが少ない  
子育て支援後継者を育てる

公園などに人が多い  
お店、飲食店が少ない

子どもが元気い育てやすいまち  
子どもに優しいまち

子どもは財産  
国が少子化に力を入れて

学童クラブへの市からの支援  
公設公営  
公設民営

学校

文教都市を強調した  
特色ある学校づくりをし、文教都市を目指す

松井田高校不登校・ひきこもりに特化した学校へ  
中学校部活地域移行  
地域で子どもを育てていくことが重要

全国からも生徒を集められる設備をつくる(寮)  
子育てできる就職先が必要

イベントの数を増やす  
そうめん流し・神社・赤飯・餅つき等世代交流

文化・歴史

スポーツを通じた上下関係づくり

文化・歴史

元気な高齢層を街にでてきてもらう取組

空き家

劇場、ホール、空家を改修して美術館にする

使いやすい公園  
高齢者も社会的に貢献できる場を増やす

■ 将来像で使いたいキーワードを考えてみましょう！！

軽井沢町『自然・文化・いのちがつながる  
持続可能なまち…軽井沢』

高崎市『魅力と存在感のある「交流創造都市」  
高崎から世界』

例  
賑やかな

A班

温泉のある町

碓氷・妙義  
山の大自然

子どもにや  
さしい町

文教都市

世界から人  
が集まる町

歴史・文化

自然

B班

話(はなす)  
和(なごむ)  
輪(つなぐ)

歴史のまち

文化のまち

人にあたた  
かく

歴史・文化

現行計画『豊かな自然と歴史に包まれて  
穏やかな暮らしが営まれ、いきいきした交流が育まれるまち あんなか』

下仁田町『にぎわいと魅力があり、  
安心して生活のできるまち・しもにた』

富岡市『人にやさしく、  
だれもが快適に暮らせるまち』